

すこやか

子どもの主体性を育むために

今回は、子どもの主体性がなぜ大切なのか？主体性を育てるにはどんなことが大切なのか？そもそも子どもの主体性って何？皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

☆子どもの主体性とは何か？

子どもの主体性とは、「ただ自由に好きなことをする」ことではありません。自分の気持ちに気付き、考え、選び、行動する力のことです。子どもたちの毎日は「やってみたい！」の連続です。日々の保育の中でも「これ自分でやりたい

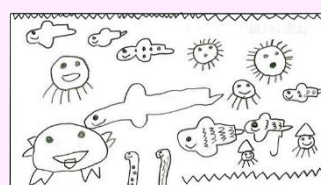
！」「これがいい」…と、自分の気持ちを表現する子どもたちの姿をたくさん見かけます。この『自分でやってみようとする気持ち』が、主体性の育ちの始まりです。

☆なぜ、子どもの主体性が大切なのか？

主体性は、将来、学びの意欲や社会の中での自己表現、人との関わりを築く上でとても大切な役割を果たします。つまり、子どもの主体性は『自分らしく生きていくための土台』となる力を育んでいます。

また、「失敗しても、もう一度やってみよう」と思える力や自分の気持ちを伝える力、相手の

気持ちを考えながら自分の意思を調整できるように becoming いくことも、主体性から育っていく大切な力といえるでしょう。



牧が丘幼稚園 園児

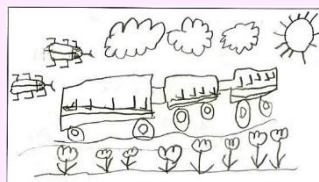
☆子どもの「主体性」はどう育つ？

主体性は、いきなり育つものではありません。日々の生活や遊びの中で、子どもが様々な経験を重ね、周囲の大人との関わりの中で、少しずつ育まれていくものです。たとえば、まだ言葉を話さない0歳の赤ちゃんでも、自分の好きなおもちゃに手を伸ばしたり、大人の顔をじっと見つめたりする姿があります。「気になる」「やってみたい」という気持ちが行動となり、自分の意思を持って世界に関わるうとしています。

1歳を過ぎると、「自分で食べた」「自分でやりたい」という気持ちが芽生えてきます。上手くできず、時間がかかってしまうこともあります。ですが、まさに「自分でやりたい」「やってみたい」という主体性の表れです。さらに、2〜3歳になると、少しずつ自分の気持ちや考えを言葉で伝えられるようになってきます。「今日はこれで遊びたい」「この洋服がいい」といった自己主張が増え、選択や判断も自分でできるようになっていきます。また、友だちと関わる機会も増え、「一緒にやろう」「どうする？」といったやりとりの中で、自分の考えを持ちながら相手の思いも受け止める力が育まれていきます。そして、4〜5歳になると、自分のイメージをもとに遊びを広げたり、友だちと話し合ってルールを決めたりと、より複雑なやりとりができるようになります。「こうしたら面白いかも」「次はこうしてみよう」といった、自分なりの工夫や試行錯誤も見られるようになります。

ます。これも主体性の大切な要素です。

では、このような主体性を育てるために、大人にできることは何でしょうか？



園児 幼稚園丘が牧

☆主体性を育てるために大人にできることは？

まず大切なのは、子どもの「やってみたい」という気持ちを尊重することです。結果がどうであれ「自分で決めた」「自分でやった」という経験そのものが、子どもにとって大きな意味を持ちます。大人が先回りしてやり方を教えたり、正解を示したりするのではなく、子どもが自分で考え、試し、失敗して、またやり直す、という過程を丁寧に見守ることが、主体性の芽を育てる大切な基盤となります。

また、子どもに『選ぶ機会を与えること』も大切です。「今日は何の服を着る？」「おやつはどっちがいい？」といった日常の小さな選択を積み重ねていくことで、『自分で決める経験』が増え、主体性が自然と育まれていきます。

子どもの声に耳を傾けることも忘れてはいけません。子どもの話をしっかりと聞き、受け止めることで「自分の気持ちや考えを大切にしたいんだ」と感じる事ができるようになります。一方で、全てを子どもに任せるのではなく『困っているときにそっと寄り添う』『必要な場面は支える』といった大人の適度な関わりも、安心して挑戦できる環境づくりには欠かせません。



園児 幼稚園丘が牧

☆最後に

主体性は、子ども自身が自分の力で築いていくものですが、その育ちには、周囲の大人の関わり方や、まなざしが大きな影響を与えます。「どうしたい？」「やってみようか」「よく考えたね」…そんな言葉かけや関わりが、子どもたちの心にしつかり届き、自信や意欲となつて積み重なっていきます。私たち大人も、子どもの「やりたい」「考えたい」「伝えたい」という気持ちを丁寧に受け止めながら、成長を見守っていききたいですね。

☆子どものつぶやき

ある日のプール遊びの時に、子どもたちがプールに入ろうとしたら、カエルがプールの中に入ってしまった！
それを見たA君が、
「わぁー！きもちよさそう！一緒に泳ごう♪」と、嬉しそうにカエルに話し掛けていました。子どもらしい一言にほっこりしました！



こちらの家庭教育通信をお読みいただいた感想をお聞かせください！



真岡市では家庭教育について情報を発信しています！ご覧いただき、ぜひご活用ください。



オピニオンリーダー会、コアラちゃんクラブなどの様子が見られるよ！

ホームページにあそびにきてびょん♪

